

# ピアホームだより

2011. 1. 10

## 新年度を迎えて

今年、障害者自立支援法の事業一就労継続Bへの移行を行う大きな節目の年となります。昨年、11月より基本計画をたて、12月11日にはNPO法人アドボケイト会理事会で説明し、計画実行に向けて走り出しました。区との協議を経て、移行完了予定は24年1月となっています。今後は、NPO法人人材開発機構にスケジュール管理をしていただきながら、着実に進めていきたいと考えています。

### 就労継続B移行に向けた課題

人材開発機構との協議を重ね、移行に向けた課題を整理してきました。施設基準に関する点一主に相談室の整備は現行のままでも可と判断しています。ただ、職場環境一資料や個人情報の整理・整頓、清潔感・明るさな

ど工夫の余地がありそうです。就労継続支援Bの利用者人数は20人、工賃は3000円以上となっています。作業所リトルハウスの通所者数は厳しい現状です。移行に向け、新規リサイクル石鹸事業の立ち上げ、従来事業の見直し、イベントの企画などを計画し実施していきます。

グループホームはどうなるの？

24年4月には、ピアホームIIの部屋数を3→6部屋に拡張する計画を立てています。土地の調査を終え、来年春の取得を目指し計画進行中です。ピアホームIの経験を踏まえ、憩いのスペースを広く設けたいと思っています。

### 顧問白石先生主催交流会に参加

11月13日、「家族と専門家の交流会」に参加してきました。この会は、事前に家族からの質問を受け、丁寧に応えていくスタイルをとっています。そのひとつで、ビデオで家族の対応を学びました。精神障害の場合、認知のゆがみがありますが、それでも家族がどこまでも受け止めることを前提に踏み込んで作ったものでした。また、統合失調症の慢

性症状を特徴的な症状、他の精神疾患の特徴となる症状、病名に結びつかない症状、精神症状とは言えない言動と分けて説明して頂き参考になりました。普段、接する利用者の様々な症状を的確に見抜き、対処する規範になりそうです。

## 1月の行事

<1月15日>精神病院を考える連続講座

<1月20日>精神保健連絡会フォーラム

### 新年度に利用者の一言

- ・料理のレパートリーを増やしたい。区内の有名な店に行く。(市六)
- ・都営を当てて結婚し自立する。少しずつ働く準備もしていく。(上田)
- ・この調子で、固く確実に前進していきたい。(中山)
- ・健康管理に注意して元気に生活する。(西川)
- ・パニックにならないようにコントロールし、就労に向けて頑張ってみる。(松井)